

事業所名: ぷちぷちすばる/きらきらすばる 実施: 令和5年2月

回収率 90.9% (回収10/配布11)

回収: ぷちぷちすばる6/きらきらすばる4

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	改善目標、工夫している点など	今後の検討事項、改善目標
環境・ 体制整備	①/①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	9	1			車椅子の向きや動線を工夫しています	
	②/②	職員の配置数は適切であるか	7	1		2		
	③/③	事務所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	4					
	④/④	生活空間は、本人に分かりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	6					
業務改善	⑤/④	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	7			3		
	⑥/⑤	保護者等向け評価表により保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7			3		
	⑦/⑥	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	9			1		
	⑧/⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	6		1	3	外部評価は受けていないが、自己評価アンケートの結果を念頭に置きながら業務改善につなげていきたい	
	⑨/⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	8			2		
適切な 支援の 提供	⑩/⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	6			4		学習しているが実践まで達成できていない
	⑪/⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	7			3		
	⑫/⑪	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子供の支援に必要な項目が適切に選択され、その上で具体的な支援内容が設定されているか	4			2		
	⑬/⑫	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	5			1		
	⑭/⑬	活動プログラムの立案をチームで行っているか	8			2	朝礼時に当日スタッフ同士で相談、確認している	
	⑮/⑭	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8			2	当日の利用者様の体調や天候等様子をみながら対応している	
	⑯/⑮	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3	1			学校やご家庭での様子をお伺いしながら、要望を取り入れるようにしている	
	⑰/⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画(放課後等デイサービス計画)を作成しているか	7			3		
⑱/⑱	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	9			1			
⑳/⑲	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	6			4	気付いたりした点についてスタッフ間で確認するようにしている。また、連絡ノートを活用し、保護者様とのやり取り等確認している		

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	改善目標、工夫している点など	今後の検討事項、改善目標
	19/17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7			3	支援ソフトを活用し、支援日誌、ケース記録を入力、都度出力した情報の共有をより周知していく	
	20/18	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画(放課後等デイサービス計画)の見直しの必要性を判断しているか	5			5	3~6か月ごとに見直しを行っているので、その記録が閲覧できることをより周知していく	
	/19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	2			2		
関係機関や保護者との連携	21/20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6			4		
	/21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	3			1	送迎時に学校の先生や保護者様との連絡を行っている	
	22/	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	3			3	今後も積極的に連携していきたい	
	23/	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子供等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	5			1	指示書を提出していただき、連絡等の連絡等の確認を行っている	
	24/22	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか	8			2		
	/23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	1		2	書類の閲覧等情報共有に努めている	
	25/	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4			2		
	26/	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	5			1		
	/24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	2	1		1		移行する利用者様がいる場合は積極的に対応していきたい
	27/25	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	1		4		機会があれば積極的に参加していく
	28/	保育所や認定子ども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	3			3		コロナ感染予防のため現在は行っていないが、今後計画していきたい
	/26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	1		2	コロナ感染予防のため現在は行っていないが、散歩中など近隣の小学生と挨拶等のやりとりをしている	
	29/27	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	1	1		8	青梅市放課後等デイサービス連絡協議会に参加していることを周知していく	
30/29	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8			2			
31/28	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	6			4			
32/30	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	8			2			
33/	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	3			3			

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	改善目標、工夫している点など	今後の検討事項、改善目標
保護者への説明責任等	34/31 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	8			2		
	35/32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	1		7	コロナによる自粛が落ち着いたら保護者参加の行事を計画予定有り	
	36/33 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	8			2		
	37/34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8			2		
	38/35 個人情報の取り扱いに十分注意しているか	9			1		
	39/36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	8			2		
	40/37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	1		6		
非常時等の対応	41/38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	6			4	マニュアルについてはファイルし閲覧できる状態になっているが、より周知していく 総合訓練年2回、部分訓練も月1回のペースで行っている	
	42/39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5	1		4	今後も避難経路の確認を月1回、避難訓練を年2回継続実施していく	
	43/ 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	4			2		
	44/42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	9			1		
	45/43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	10				ヒヤリハット報告書をファイルし、自由に閲覧、情報共有している	
	46/44 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	9			1		
	47/41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に記載しているか	7			3		

事業所名: ぶちぶちすばる/きらきらすばる 実施: 令和5年2月

回収率 88.2% (回収7/配布17)

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答 /分からない	ご意見	今後の検討事項・改善目標
環境・ 体制整備	①/①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	13	1		1		
	②/②	職員の配置数や専門性は適切であるか	14			1		基準配置は上回っているが、より専門的支援が行える様努力していく
	③/③	事業所の設備等はスロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	8					
	③/③	生活空間は、本人に分かりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	6			1		
	④/④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また子供たちの活動に合わせた空間となっているか	6			1		
適切な支援の提供	⑤/④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画(放課後等デイサービス計画)が作成されているか	14	1				
	⑥/⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子供の支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	6	1				
	⑦/⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	7					
	⑧/⑤	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	13	2				外へ出る活動を多く取り入れ、季節の移り変わりを感じて頂くなど工夫している
	⑨/⑥	保育所や認定こども園、幼稚園等(放課後児童クラブや児童館)との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	5	3	6	どちらともいえない)実態をあまり知らされていない いいえ)コロナ過なので仕方ないです いいえ)希望なし	コロナによる自粛が落ち着いたら他事業所、他団体との交流を計画予定有り
保護者への説明等	⑩/⑦	支援内容や運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	15					
	⑪/⑦	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	5	1		1		
	⑫/⑦	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)が行われているか	3	1	1	2		今後の課題として検討していきたい
	⑬/⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていくか	15					
	⑭/⑨	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	15					
	⑮/⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	7	4		4	どちらともいえない)コロナ以前のようにまたイベントを実施してほしいです いいえ)現状で満足	コロナによる自粛が落ち着いたら保護者参加の行事を計画予定有り
	⑯/⑪	子どもや保護者からの苦情・相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明しされ、苦情・相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応しているか	11	2		2		
	⑰/⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	14	1				
	⑱/⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	15					
	⑲/⑭	個人情報の取扱いに十分注意されているか	15					
非常時等の対応	⑳/⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	12	3				
	㉑/⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9	3		3		避難経路の確認を月1回、避難訓練を年2回継続実施し、面談時や送迎時などに積極的に周知していく
満足度	㉒/⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	15					
	㉓/⑱	事業所の支援に満足しているか	15					